

# 食品産業プラスチック資源循環対策事業

【令和4年度予算概算決定額 12（7）百万円】

## <対策のポイント>

食品産業におけるプラスチック資源の循環を更に高めるため、**環境配慮設計による減量化と代替素材への置き換え**のための取組及び使用済み飲料用PETボトルの**新たなリサイクルモデルの構築**へ向けた取組を支援します。

## <事業目標>

- 容器包装のリデュースの促進によるワンウェイプラスチックの排出を抑制
- 飲料用PETボトルの有効利用（100%〔令和12年度まで〕）

## <事業の内容>

## <事業イメージ>

### 1. 食品容器包装のプラスチック削減対策促進事業

8（-）百万円

令和3年6月に「プラスチック資源循環促進法」が成立し、1年以内に施行が見込まれるところ、食品関連事業者の取組を促進するため、環境配慮設計による減量化と代替素材への置き換えのための取組を支援します。

- ① プラスチック製の食品容器包装における環境配慮設計に取り組む事業者の**取組事例を調査**します。
- ② 環境負荷低減や容器包装としての機能性（食品ロス削減のための保存性等）、コストダウンのための共通化の観点から①の調査結果を整理、環境配慮設計についての**食品業界における導入の手引きを作成**します。

### 2. 飲料用PETボトル資源循環モデル構築事業

4（7）百万円

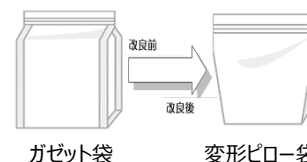
海洋プラスチックごみの約4割を占める使用済み飲料用PETボトルについて、新たな回収・リサイクルモデルの成果を検証するとともに、多様な地域で応用可能なモデルを作成し、全国展開を図る取組を支援します。

- ① 多様な地域（都市型、中核都市、地方都市等）における課題や解決策を踏まえた**新たな回収リサイクルモデルの構築**を支援します。
- ② 構築したモデルを冊子に取りまとめ、シンポジウムを開催し、プラスチック資源循環の理解が図られるよう、**消費者に対する普及啓発**を行います。

### 1. 食品容器包装のプラスチック削減対策

| 環境配慮設計の手引き |                                                                                                                                                         |
|------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 段階         | 調査項目                                                                                                                                                    |
| 1 生産       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・包材の減量化・簡素化</li> <li>・再生資源の使用</li> <li>・環境負荷物質や廃棄物の削減</li> <li>・省エネ等による環境負荷低減</li> <li>・包材形態・材質仕様の共通点</li> </ul> |
| 2 流通       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・輸送時の作業性・積載性の向上</li> </ul>                                                                                       |
| 3 使用       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・長期使用の促進</li> </ul>                                                                                              |
| 4 再資源化     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・手分解・分別対象物としての処理・解体の容易化</li> <li>・破碎・選別処理の容易化</li> </ul>                                                         |

減量化、代替素材への置き換え



### 2. 飲料用PETボトル資源循環モデル構築

新たなリサイクルモデルの構築



全国展開



## <事業の流れ>

